

# 広報 あいづ ばんげ

4

No.680  
2021



## 目次 -CONTENTS-

<b>鳥獣被害防止のために</b>	<b>2</b>
会津坂下町長選挙・緑の募金額と交付金の使いみち	4
日帰り人間ドック受診者募集	5
通いの場(サロン)に参加してみませんか?	6
認知症は早期発見・早期対応が大事です	7
高齢者バス券補助の補助内容が変わります	8
文化財の保存・活用事業の取り組み	9
図書室だより・町史編さん調査余話(42)	10
まちの話題	11
齋藤町長のスマイルトーク	13
お知らせインフォメーション	14
こどもと健康の広場	18
輝けばんげっこ Vol.3・	
町公式ツイッター・インスタグラム開設	20

表紙：鳥獣被害対策実施隊の皆さん

# 鳥獣被害 防止のために



1



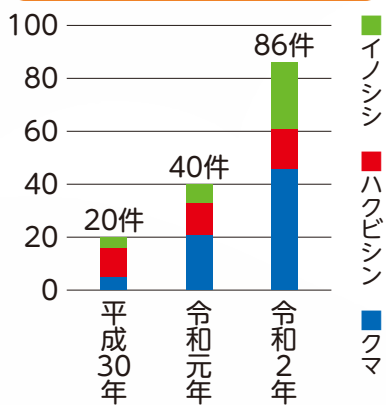
2



3

①イノシシに荒らされた田 ②クマにより枝が折られたリンゴの木 ③ソバ畑を荒らすイノシシの群れ

被害件数の推移



このほかにも、集落内に降りてきたクマと人が鉢合わせになるなどの危険な事態も発生しています。また、近隣の市町村では市街地で人がクマに襲われる被害が報告されました。幸いにも町内では人的被害は発生していませんが、私たちの住宅付近までクマなどが出没する危険な状態になってきています。

## 町内における鳥獣被害の現状

暖冬の影響で増加したイノシシやクマなどの動物が、餌を求めて人里まで降りてくるケースが増えています。私たちの生活に大きな影響を及ぼす鳥獣被害、その防止のための取り組みについてお伝えします。

## 鳥獣被害対策実施隊による見回り、追い払い、捕獲

人とクマが鉢合わせになる危険な事態を回避し、人的被害を防ぐことができてきているのは、町の「鳥獣被害対策実施隊」の皆さんの活躍によるものです。実施隊は、鳥獣による農作物被害が発生し、人的被害のおそれがあると判断した際に現場に急行します。わなや銃器を使用して捕獲を行い、被害拡大を防止します。また、鳥獣の活動時期で農業被害が多発する7月から11月にかけては被害の多い地区や山中のパトロール、追い払い活動、また個体数の調整を行っています。



▲射撃訓練の様子

私たちと一緒に、鳥獣被害から町を守りましょう!



左から) 渡部一成鳥獣保護員 佐藤孝副隊長 芥川克己隊長



会津坂下町公式  
Youtubeで公開中!

実施隊が語る  
鳥獣被害対策の  
現状

### 会津坂下町鳥獣被害対策実施隊

鳥獣被害対策実施隊は、講習や射撃訓練などを定期的に開催し、安全に鳥獣被害に対する技術を身に付けています。

隊へ所属するには銃所持許可免許や、狩猟免許を取得する必要があります。補助金も整備されていますので、ぜひご活用ください! (詳細は下記をご覧ください。)

近年増加する鳥獣対策に頭を抱えているのは農家の方ばかりではありません。被害を防止するために組織された鳥獣被害対策実施隊も同様です。年間800回を超える出動をわずか20名の隊員で対応しています。鳥獣被害が年々増加する中で対応にも限界がきています。

「現在の人数では、増加した鳥獣への対応に追いつきません。有害鳥獣への対策は個体数の調整だけでは効果がありません。ぜひ町民の皆さんには、鳥獣を寄せ付けないための生ゴミの適切な処分等の環境づくりや、田畑などへの侵入を防ぐ鳥獣除けの侵入防止柵の設置などにご協力いただきたいと思っています。

また、私たち隊員も60代、70代が多くなってきました。ぜひ若手の皆さんに実施隊に入ってもらっていただき、一緒に鳥獣被害対策活動にあたっていただきたいと思います。」(実施隊 芥川克己隊長)

## 鳥獣被害対策実施隊員を募集しています

「現在の人数では、増加した鳥獣への対応に追いつきません。有害鳥獣への対策は個体数の調整だけでは効果がありません。ぜひ町民の皆さんには、鳥獣を寄せ付けないための生ゴミの適切な処分等の環境づくりや、田畑などへの侵入を防ぐ鳥獣除けの侵入防止柵の設置などにご協力いただきたいと思っています。

また、私たち隊員も60代、70代が多くなってきました。ぜひ若手の皆さんに実施隊に入ってもらっていただき、一緒に鳥獣被害対策活動にあたっていただきたいと思います。」(実施隊 芥川克己隊長)



▲地域で約1kmの電気柵を設置 (大地区)

鳥獣対策の補助金は  
農林振興班にご相談ください!!

町内に住所を有し、侵入防止柵などを設置予定の田畑で農作物の出荷販売を行っている方。

対象者

電気柵・ワイヤーメッシュ柵等

対象購入物

補助金額又は補助率

上限10万円 (防止柵購入費用の1/2)

有害鳥獣侵入防止柵等購入費補助金  
(令和3年4月より適用)

補助金額又は補助率

① 狩猟免許取得経費の全額  
上限2万円

② 銃砲所持許可証取得にかかる経費等  
上限15万円

補助金額又は補助率

① 狩猟免許取得経費の全額  
上限2万円

② 銃砲所持許可証取得にかかる経費等  
上限15万円

産業課 農林振興班  
鳥獣対策担当 大場 主事



・ 補助金交付申請日現在の年齢が65歳未満の方 (新規に免許取得の場合)。  
・ 免許取得後は福島県猟友会両沼支部坂下分会に入会し、会津坂下町鳥獣被害対策実施隊員として3年以上従事すること。

対象者

(銃砲所持許可証取得経費全額および猟銃保管庫と装弾保管庫の購入費用の1/2)

## 鳥獣対策には補助金をご活用ください!!

町では、鳥獣の侵入を防いだり、個体数の削減に取り組む皆さんに利用していただくための補助を整備しました。ぜひご活用ください。